Egretta

Oasa Electronics Co.,Ltd

AR43

取扱説明書

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください

安全上のご注意

安全上のご注意 5

はじめに

ご使用になる前に 14
本機の運搬について 14
本機の設置について 14
廃棄について 15
無線 LAN 製品のセキュリティーについて 15
無線 LAN に関するお願い 17
付属品の確認 21
各部の名称とはたらき 22
リモコン 22
本体 24
本体背面部 25
本体天面部 26

準備

接続・設置 28
リモコンの準備 28
本機を設置する 29
ケーブル類を接続する 30
電源コードを接続する 31

聴く

本機の基本的な使い方 33
ネットワークに接続する 34
ネットワークの設定を行う 34
無線接続で音楽を聴く 42
AirPlay でワイヤレスで音楽を聴く 42
ミュージックサーバーの音楽を聴く 44
有線接続で音楽を聴く 47
USB 接続でパソコンのハイレゾ音源を聴く 47
デジタル出力対応機器の音楽を聴く 49
本機のその他の設定について 51
ネットワークスタンバイに設定する 51
全ての設定を初期化する 52
「Web Setting」へのその他の接続方法 53
ソフトウェアをアップデートする 56

その他

故障かな?と思ったら 58
お手入れ 62
著作権などについて 63
仕様 66
外形寸法図 68
保証とアフターサービス 70
保証・修理について 70
お客様窓口 70

まずお読みください

このたびは、Egretta 製品「ハイレゾ・ネットワーク・スピーカー」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

商標について

・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではⓇやTM マークは明記していません。

本書内のイラストについて

・本体、画面などのイラストは、実際とは異なることがあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

JIS C 61000-3-2 適合品
本装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

電源について

異常・故障時には直ちに使用を中止する

電源プラグを抜く

■ **異常があったときは、電源プラグを抜く**

［内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音が発生したとき］

（そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。）

⇒ 異常の際、電源プラグをすぐに抜けるように、コンセントを本機の近くに取り付けるか、配線用遮断装置を容易に手が届く位置に設置してください。

⇒ 本機を電源から完全に遮断するには、電源プラグを抜く必要があります。

⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。

■ **電源プラグ（コンセント側）や、電源コネクター（本体側）は、根元まで確実に差し込む**

（差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。）

⇒ 傷んだプラグやゆるんだコンセントのまま使用しないでください。

⚠ 警告

■ **電源プラグのほこりなどは、定期的にとる**

（プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。）

⇒ 定期的に電源プラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。

⇒ 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ **電源コード・プラグが破損するようなことはしない**

［傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど］

（傷んだまま使用すると、火災や感電、ショートの原因になります。）

⇒ 電源コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ **コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない**

（たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。）

⚠ 警告

	■ 付属の電源コード以外は使用しない （付属の電源コードを使わないと感電の原因になります。）
 ぬれ手禁止	■ ぬれた手で電源プラグや電源コネクターに触れない （感電の原因になります。）
 接触禁止	■ 雷が鳴り出したら、本機や電源プラグには触れない （感電の原因になります。）

ご使用・設置について

 分解禁止	■ 分解、改造をしない （内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因になります。）
	■ 風呂場、シャワー室などで使用しない （火災、感電の原因になります。）
	■ 本機の上に水などの液体の入った花瓶などの容器やちいさな金属物を置かない （こぼれたり、中に入った場合、ショートや発熱により、火災、感電の原因になります。）

⚠ 警告

付属品・消耗品について

	■ 電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない ［液が目に入ったら目をこすらない］ （失明のおそれや、液が身体や衣服に付着した場合、皮膚の炎症やけがの原因になります。） ⇒ すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
	■ コイン電池は誤った使い方をしない ● 指定された電池（リチウムコイン電池CR2025 型）以外は使用しない ● 乾電池は充電しない ● 加熱・分解したり水などの液体や火の中へ入れたりしない ● ＋と－を針金などで接続しない ● ＋と－を逆に入れない ● ネックレスやヘアピンなど金属が使用されているものと一緒に持ち運んだり保管したりしない ● 直射日光の強いところや、炎天下の車内・ストーブの前などの高温の場所で使用・放置しない （液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。）

⚠ 警告

	■ **付属のコイン電池は乳幼児の手の届く所に置かない** （誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。） ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
	■ **使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す** （そのまま機器の中に放置すると、電池の液漏れや、発熱・破裂の原因になります。）

⚠ 注意

電源について

 電源プラグを抜く	■ **長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く** （電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。）
	■ **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く** （感電の原因になることがあります。）
	■ **電源コードを取り外すときは、必ず電源プラグ、電源コネクターを持って抜く** （コードを引っ張るとコードが破損し、感電・ショートによる火災の原因になることがあります。）

⚠注意

ご使用・設置について

■ **磁気カード類をスピーカーに近づけない**
（本機内蔵のスピーカーの強力な磁気により、データが壊れて使用できなくなることがあります。）
⇒ 時計、クレジットカード、磁気定期券などは、スピーカーのそばに置かないでください。

■ **異常に温度が高くなる所に置かない**
（外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。）

■ **油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない**
（電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。）

■ **本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない**
（バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因になることがあります。また、本機の破損や変形の原因になることがあります。）

■ **移動させる場合は、必ず接続線を外す**
（コードの破損などにより、火災や感電の原因になることがあります。）

⚠注意

付属品・消耗品について

■ **付属の電源コードは、本機以外の機器では使用しない**
（付属の電源コードは本機専用です。付属の電源コードを本機以外の機器で使用すると、ショートや発熱により、感電・火災の原因になることがあります。）

■ **長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出す**
（電池の液漏れ、発熱、発火、破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。）

本機の運搬について

本機を移動する場合は、本体背面の[POWER]ボタン、またはリモコンの[STANDBY]ボタンを押し、[POWER]インジケーターが赤点灯になったことを確認してから、電源プラグをコンセントから抜き、背面端子に接続した機器を取り外してください。コード類を接続したまま移動すると故障の原因になります。

本機の設置について

■ 屋外に設置しないでください

本機は室内でご使用ください。

■ 平らで安定した面に設置してください

■ 以下の場所には設置しないでください

- 車両・船舶・航空機など、振動や衝撃が加わる場所（内部部品が傷み、故障の原因になります。）
- テレビの上（映像がひずむことがあります。）
- 磁気を発する機器の近く（音声に悪影響を与えることがあります。）
- 金属キャビネットの中など電波を遮るような場所
- 病院内や医療用電気機器のある場所（本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。）
- 直接日光があたる場所
- 台所など煙が出たり油を使用する場所

■ 設置上のご注意

本機を設置する場合には、本体横のバスレフポートを壁から 10 cm 以上間隔をあけて設置してください。また、放熱をよくするためにバスレフポートをふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

はじめに

廃棄について

製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。本機にはお客様の操作に関する情報が記録されています。廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、お買い上げ時の設定に戻して、記録された情報を必ず消去してください。（➔52ページ）

無線 LAN 製品のセキュリティーについて

無線LANでは、LAN ケーブルの代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば障害物（壁等）を越えてあらゆる場所からアクセスできるため、セキュリティー設定に不足があると、以下のような問題が発生する恐れがあります。

- 通信内容を盗み見られる
  悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容、等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
  悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）、などの行為をされてしまう可能性があります。

そのため、無線 LAN アダプタや無線アクセスポイントには、上記の問題に対処するセキュリティー保護が施されているほか、適切なセキュリティー設定を行うことで、リスクを最小化することができます。無線 LAN 機器は、購入直後の状態においては、セキュリティーに関する設定が行われていない場合があります。セキュリティーリスクを最小化するには、無線 LAN 機器を使用する前に、各々の無線 LAN 機器の取扱説明書に従って、無線 LAN 機器のセキュリティー保護設定を徹底的に行うことが大切です。無線 LAN の仕様によっては、悪意ある第三者が特殊な方法でセキュリティー保護を突破する可能性があります。

このようなセキュリティー保護についてサポートが必要な場合、または、本機を無線 LAN で使用する際のセキュリティー設定について、お客様ご自身で対処できない場合には、お客様窓口までお問い合わせください。
セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

無線 LAN に関するお願い

本機の無線LAN 接続機能使用時は、2.4 GHz 帯域の電波を使用します。無線局の免許は必要ありませんが、下記の内容を十分理解してご使用ください。

■ 他の無線機器の近くでは使用しないでください

下記の機器は、本機と同じ帯域の電波を使用している可能性があります。これらの近くで本機を使用すると、電波の干渉により通信できなくなったり、通信速度が遅くなったりする場合があります。

- 電子レンジ、デジタルコードレス電話機など
- 産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局
- 特定小電力無線局

ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

■ 携帯電話・テレビ・ラジオにノイズが出た場合は、遠ざけて設置してみてください

携帯電話・テレビ・ラジオなどは、本機と違う帯域の電波を使用しておりますので、無線LAN の通信や、これらの機器の送受信には影響ありません。しかし、本機からの電波により、音声や映像にノイズが発生することがあります。

■ 鉄筋・金属・コンクリートなどは、無線 LAN 通信の電波を通しません

木材やガラス（金属メッシュ入りガラスを除く）などの壁や床を通して通信することはできますが、鉄筋・金属・コンクリートなどの壁や床を通して通信することはできません。

■ 静電気が多く発生するような場所での本機の使用は、できるだけしないでください

じゅうたんなどの静電気が多く発生するような場所で本機を使用する場合、無線LAN での通信が切れやすくなります。
その場合は、問題となる静電気やノイズ源を取り除いてから、再度、無線LAN接続をしてください。

■ 国外での取り扱いについて

本機は、お買い求めの国または地域からの持ち出しが禁止されていますので、お買い求めの国または地域でのみ使用してください。
また、無線LAN を使用できるチャンネルや周波数は国や地域により制限があります。

■ 使用できる無線 LAN のチャンネルについて

国または地域によって使用できるチャンネル（周波数範囲）が異なります。下記の表を参照してください。

国または地域	規格	使用チャンネル	周波数帯域（中心周波数）
日本	ARIB STD-T66	1～13	2412 MHz ～ 2472 MHz

2.4DS/OF4

本機は、2.4GHz 帯を使用する、DS-SS およびOFDM 変調方式の無線機器です。中心周波数に2412 ～ 2472 MHz (CH1 ～ CH13) を使用し、想定干渉距離は 40 m です。

本機には、日本の電波法に基づく技術基準に適合し認証済みの無線モジュール（型名：CX870-3KB）が搭載されています。

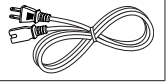
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、お客様窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様窓口へお問い合わせください。

付属品の確認

以下の付属品が入っていることを確認してください。

ワイヤレスリモコン	リチウム電池 CR2025 型	取扱説明書・保証書（本書）	クイックスタートガイド
	お買い上げ時は、リモコンに装着されています。		

光デジタルケーブル	USB ケーブル	電源コード
		

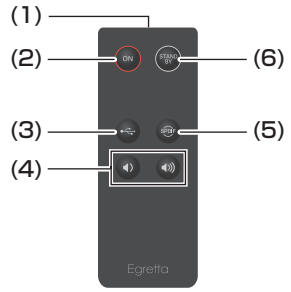
重要

包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理してください。

- 付属品を紛失してしまった場合、販売店にご相談ください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かない所に適切に保管してください。

各部の名称とはたらき

リモコン



(1) **リモコン発信部**

(2) **[ON] ボタン**
電源を入れます。

(3) **[USB] ボタン**
USB 端子入力に切り換えます。

(4) **[VOL –/+] ボタン**
音量を調節します。

(5) **[DIGITAL] ボタン**
DIGITAL 端子入力に切り換えます。

(6) **[STANDBY] ボタン**
電源を切り、スタンバイ状態にします。

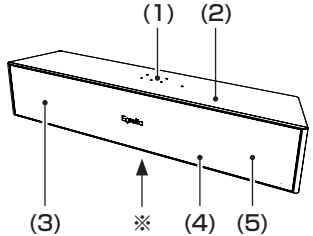
重要

- リモコンは落とさないようにしてください。
- リモコンに液状のものをかけないでください。
- リモコンを分解・修理しないでください。

メモ

- リモコンを直接本体のリモコン受信部に向けて操作する場合は、リモコン受信部正面より約 6 m 以内で操作してください。また、上下左右に± 15°まで操作可能ですが、操作可能距離が短くなる場合があります。
- リモコンとリモコン受信部の間に障害物があると、正しく動作しない場合があります。
- リモコン受信部に蛍光灯などの強い光が当たると、操作できなくなる場合があります。できるだけ光源から離して設置してください。

本体



(1) **本体操作 / 表示部**
（➔26 ページ）

(2) **内蔵アンテナ**
Wi-Fi のアンテナが内蔵されています。

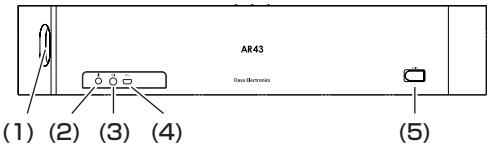
(3) **フロントスピーカー（左）**

(4) **リモコン受信部**

(5) **フロントスピーカー（右）**

※ 型番、定格などは、本体底面のラベルでご確認ください。

本体背面部



(1) **バスレフポート**
豊かな低音を出すためのポート（穴）です。

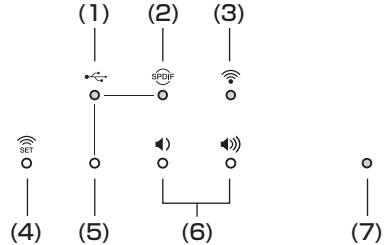
(2) **[⏻ POWER] ボタン**
電源を「切」/「入」します。

(3) **[SPDIF DIGITAL] 端子**
光デジタルケーブル（付属）で光デジタル出力対応機器と本機を接続します。

(4) **[USB] 端子**
USB ケーブル（付属）でコンピューターと本機を接続します。

(5) **AC インレット**
電源コードを接続します。

本体天面部



(1) **[USB] インジケーター**
USB 端子入力選択時に点灯します。

(2) **[DIGITAL] インジケーター**
DIGITAL 端子入力選択時に点灯します。

(3) **[NETWORK] インジケーター**
ネットワーク接続状況を示します。

(4) **[SET] ボタン**
無線ネットワークの設定をするときに使用します。

(5) **[INPUT] ボタン**
押すたびにUSB/DIGITAL入力を切り換えます。

(6) **[VOL –/+] ボタン**
音量を調節します。

(7) **[POWER] インジケーター**
電源や本機の状態を示します。

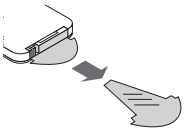
■ インジケーターの表示について

インジケーターの状態を以下の記号で表します。
☼：点灯、☼：点滅、● ：消灯、
※：消灯・点灯のいずれか

USB 橙	DIGITAL 橙	NETWORK 橙	POWER 緑/赤/橙	本機の状態
●	●	●	●	電源コードが接続されていません。
●	●	●	☼ 赤	電源が「オフ」です。（スタンバイ状態です。）
●	●	●	☼ 橙	電源が起動中です。
※	※	☼	☼ 橙	ネットワークが未設定状態です。（起動後 10 秒間）
※	※	●	☼ 橙	ネットワークへ未接続です。
※	※	●	☼ 緑	ネットワークへ接続されています。
●	●	☼	☼ 緑	AirPlay 再生中、または DMR 再生中です。
☼	☼	☼	☼ 橙	ネットワークの設定中です。

リモコンの準備

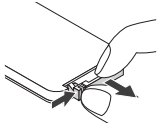
■ リモコンを初めて使う前に



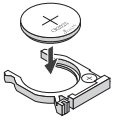
1) 絶縁シートを引き抜く

- お買い上げ後初めてリモコンを使用される場合、絶縁シートを引き抜いてからご使用ください。

■ 電池を交換する

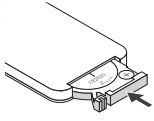


1) ガイドを押しながら電池ホルダーを引き出す



2) 新しい電池を (＋) 面を上にして電池ホルダーにセットする

・ 古い電池を取り出し、新しいリチウムコイン電池 (CR2025型) を「+」表示が図の上側になるように入れる。



3) 電池ホルダーを元の位置に差し込む

重要

- リチウムコイン電池を廃棄する場合は、必ず端子 (+/ −) をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆い、自治体の指示に従って廃棄してください。

本機を設置する

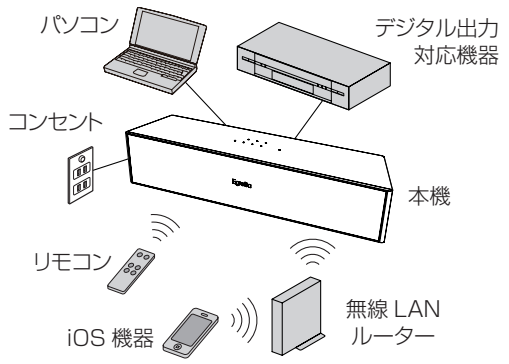
■ 設置について

- 「本機の設置について」(➔14 ～ 15 ページ) をよくお読みください。

■ 本機でできること

- AirPlayでワイヤレスで音楽を聴く
- USB接続でパソコンのハイレゾ音源を聴く
- デジタル出力対応機器の音楽を聴く
- ミュージックサーバーの音楽を聴く

■ システム構成例



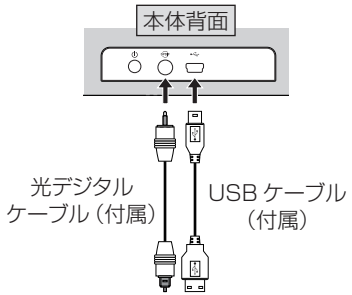
ケーブル類を接続する

■ 接続の前に

- 接続の際は、接続される機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 各機器の電源を「切」にしてからケーブルの接続を行ってください。

■ 接続例

- USB ケーブル（付属）でパソコンと本機を接続します。（➔47 ページ）
- 光デジタルケーブル（付属）で光デジタル対応機器と本機を接続します。（➔49 ページ）

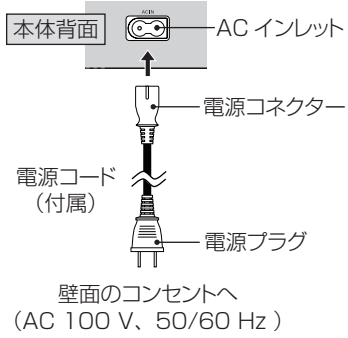


電源コードを接続する

1）各機器の接続が終わったら、電源コネクターを本体背面の AC インレットに差し込む

2）電源プラグをコンセントに差し込む

- コンセントに差し込む向きによって音質が変化することがありますので、好みの音質になる向きに差し込んでください。



重要

- 電源プラグを抜くときは、電源を切ってからプラグを持って抜いてください。線を引っ張ると断線の原因となります。

メモ

- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っていても、多少ですが電力を消費しています。

本機の基本的な使い方

■ 電源を入れる

1）リモコンの [ON] ボタン、または本体背面の [POWER] ボタンを押す

■ 音源を選ぶ

1）リモコンの [DIGITAL]/[USB] ボタン、または本体天面の [INPUT] ボタンを押して切り換える
- 無線 LAN 接続で音源の再生を開始した場合、自動で切り換わります。

■ 音量を調節する

1）リモコンまたは本体天面の [VOL–/+] ボタンを押して音量を調節する
- 音量は 16 ステップで調節できます。

重要

- 音源の再生を開始する前に、必ず音量をご確認ください。音量を上げたまま操作すると突然大きな音が出て聴力障害などの原因となったり、スピーカーを破損したりすることがあります。

■ 電源を切る

1）リモコンの [STANDBY] ボタン、または本体背面の [POWER] ボタンを押す
- スタンバイ状態になります。

ネットワークに接続する

本機をホームネットワークに接続すれば、AirPlayやパソコンなどに保存されている音楽を再生することができます。

ネットワークの設定を行う

ご使用の無線 LAN ルーターが WPS プッシュボタン方式 (PBC) に対応しているか、ルーターの取扱説明書などをご確認ください。

■ WPS-PBC対応のルーターと本機を接続する WPS-PBC対応ルーターをお持ちの場合、こちらの接続方法をおすすめします。	→35ページ**[A]**へ進む
■ WPS-PBC非対応のルーターと本機を接続する 無線LAN対応のパソコンやiPhoneなどの機器のWebブラウザーから設定します。	→37ページ**[B]**へ進む

聴く

メモ

- 設定を行うとき、本機と無線 LAN ルーターが離れていると、設定ができないことがあります。できるだけ近づけて設定を行ってください。

[A] ■ WPS-PBC 対応のルーターと本機を接続する

1) リモコンの [ON] ボタンまたは本体背面の [POWER] ボタンを押す
   - [POWER] インジケーターが橙色に点滅します。(約 10 秒)

2) [POWER] インジケーターが点滅から点灯に変化したら、本体天面の [SET] ボタンを 3 秒間長押しする
   - [USB]、[DIGITAL]、[NETWORK] インジケーターが全て点滅します。
   - このとき、本体天面の [INPUT] ボタンを押すと、設定がキャンセルされ、インジケーターの点滅が終了します。

3) 2 分以内にルーターの [WPS] ボタンを押す
   - ネットワーク接続が完了すると、全てのインジケーターの点滅が終了し、[POWER] インジケーターが橙色から緑色に変化すれば、設定は完了です。

聴く

メモ

- ルーターの操作については、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。
- アップル社製 AirMac Extreme/AirMac Express は、WPS-PBC には対応していません。(2013 年 3 月現在)

- 設定がうまくいかない場合、手順を確認し、ネットワークの設定をやり直してみてください。また、お使いのルーターによっては、WPS の使用方法に制限がある場合があります。ルーターの取扱説明書などをご確認ください。それでも設定できない場合は、「[B] WPS-PBC 非対応のルーターと本機を接続する」（➔37 ページ）の手順で設定してください。

[B] ■ WPS-PBC 非対応のルーターと本機を接続する

1) **リモコンの [ON] ボタンまたは本体背面の [POWER] ボタンを押す**
   - [POWER] インジケーターが橙色に点滅します。（約 10 秒）

2) **[POWER] インジケーターが点滅から点灯に変化したら、[NETWORK] インジケーターが点滅していることを確認する**
   - [NETWORK] インジケーターが点滅していない場合、すでにネットワークの設定がされています。
   - あらためて設定をする場合は、本機の初期化（➔52 ページ）を行ってください。
   - [NETWORK] インジケーターの点滅は起動後 10秒間のみです。点滅終了後も設定は可能です。

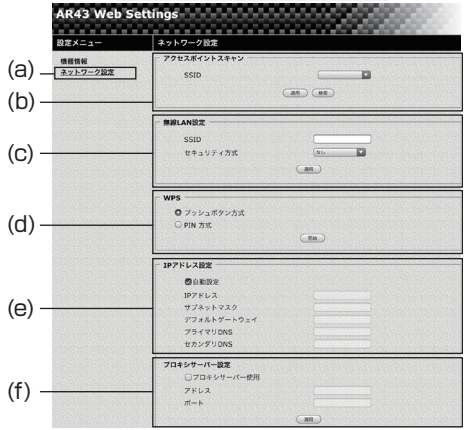
3) **お手持ちのパソコン、iPhone などの無線 LAN 設定から、「SETUPXXXXXX」を選択する**
   - 「XXXXXX」は機器の識別番号です。

4) **接続が完了したら、Web ブラウザーから「http://192.168.1.12」に接続して本機のネットワーク設定を行います。**
   - 以下の「Web Setting」画面が表示されます。
   - 53 ページに記載の接続方法で本機に接続することもできます。

5) ブラウザーで接続先を選択する

- ご使用のネットワーク環境に応じて、以下の設定方法 **1** または **2** から選択してください。

「Web Setting」画面



1 アクセスポイントを検索して設定する場合

(a) ネットワーク設定

左のメニューから [ネットワーク設定] を選択する

(b) アクセスポイントスキャン

[アクセスポイントスキャン] の [検索] を押す

- 自動的に接続可能なアクセスポイントが検索されます。

接続したいアクセスポイントを選択し、「適用」を押す

- パスワードの入力が必要な場合、パスワードを入力ください。入力が完了したら「適用」を押し、最大で 2 分ほど待ち、[POWER] インジケーターが橙色から緑色に変化すれば、設定は完了です。

2 アクセスポイント名を直接入力する場合

(c) 無線 LAN 設定

アクセスポイントスキャンに表示されないSSID に接続する場合は、[無線 LAN 設定] の [SSID] にアクセスポイント名を入力し、[セキュリティー方式] を選択し、[適用] を押す

- [セキュリティー方式] を選択し、パスワードの入力が必要な場合、パスワードを入力してください。入力が完了したら「適用」を押し、最大で 2 分ほど待ち、[POWER] インジケーターが橙色から緑色に変化すれば、設定は完了です。

必要に応じて、以下の項目を選択してください。

● WPS 方式で設定する場合

(d) WPS

[プッシュボタン方式]または [PIN 方式]のいずれかにチェックを入れて、[開始] を押す

● 固定 IP アドレスを設定する場合

(e) IP アドレス設定

IPアドレスを手動で入力する場合は、[自動設定]のチェックを外してから、各項目を入力し、[適用]を押す

● プロキシサーバーを設定する場合

(f) プロキシサーバー設定

プロキシサーバーを使用する場合は、[プロキシサーバー使用]にチェックを入れてから、各項目を入力し、[適用] を押す

- [適用] を押すと、設定したアクセスポイントに接続しにいきます。
- ネットワーク接続が完了すると、全てのインジケーターの点滅が終了し、[POWER] インジケーターが橙色から緑色に変化します。（最大で２分間かかることがあります。）

● ネットワーク上に表示される機器名を変更する場合

(g) 機器情報

左のメニューから [機器情報] を選択する

(h) 機器名

[機器名] を入力し、[適用] を押す

- 機器名は半角英数字のみ使用できます。

無線接続で音楽を聴く

AirPlay でワイヤレスで音楽を聴く

本機は、アップル社の AirPlay 機能でワイヤレスで音楽を楽しむことができます。AirPlay 対応機器から AirPlay を開始すると、本機の入力が自動で切り換わります。

AirPlay 対応機器の準備

iOS 機器のとき：
iPod touch、iPhone、iPad の「ミュージック」アプリを開く
Windows/Mac(パソコン) のとき：
「iTunes」を開く

メモ

- iOS や iTunes は最新バージョンのソフトウェアをご使用ください。AirPlay を使用するには、iOS 4.3.3 以降の iOS 機器（iPod touch/iPhone/iPad)、iTunes 10.2.2 以降がインストール済みの Windows/Mac(パソコン) のいずれかの機器が必要です。

1) 本機がネットワークに接続され、[POWER] インジケーターが緑色になっていることを確認する

- ネットワークの設定については「ネットワークに接続する」（➔34 ページ）をご覧ください。
- 本機と AirPlay 対応機器は同じネットワークに接続している必要があります。

2) iOS 機器の「ミュージック」アプリ、またはパソコンの「iTunes」で音楽を再生する

3) 画面内に表示される AirPlay アイコン を押す

4) 音声の出力先のリストから本機「AR43[機器名]」を選択する

- 自動で入力が切り換わります。
- 本機またはリモコンでも音量調節ができます。
- 出力先の名前は、「Web Setting」画面で変更することができます（➔41 ページ）

聴く

ミュージックサーバーの音楽を聴く

■ 本機の DMR 機能について

本機はパソコン（サーバー）内に保存された音楽データを無線で再生することができます。再生にはサーバー（**DMS**）と外部コントローラー（**DMC**）が必要です。DMC を用いて本機をレンダラー（**DMR**）として選択し、DMS の音楽ファイルの再生を開始すると、自動で入力が切り換わります。

名称	役割
DMS (Digital Media Server)	デジタルコンテンツを格納し配信する機器
DMC (Digital Media Controller)	DMRにデジタルコンテンツの取得・再生を指示する機器
DMR (Digital Media Renderer)	DMCから指示を受け、デジタルコンテンツを取得・再生する機器（本機）

■ Windows Media Player 12 から再生する

Windows 7 または Windows 8 に標準インストールされている Windows Media Player 12 を使用して再生することができます。

1）本機の電源を入れ、ネットワークに接続されていることを確認する

- 詳しくは「ネットワークに接続する」（➔34 ページ）をご覧ください。

2）Windows Media Player 12 を起動する

3）再生したい音楽データを選択し、右クリックする

4）右クリックメニューから [リモート再生] →「AR43[機器名]」をクリックする

- 再生が開始されると、本機の入力が自動的に切り換わります。ただし、すでに入力が NETWORK の場合に、再生が開始できないことがあります。その場合、本体天面の [INPUT] ボタンか、リモコンの [DIGITAL]/[USB] ボタンを押して、一度入力を切り換えてから再生を開始してみてください。
- 本機が表示されない場合は、Windows のネットワークの共有設定を変更し、メディアストリーミング機能を有効にする必要があります。Windows Media Player 12 の設定や操作については、Windows Media Player 12 のヘルプをご確認ください。

メモ

- 本機と DMS と DMC は同じネットワークにある必要があります。
- 本機は DLNA 認証を取得していませんが、DLNA に対応したその他の機器からも再生することができます。再生方法については、各機器の取扱説明書をご確認ください。

- サーバーの種類によっては、本機を認識できなかったり、正常に再生できない場合があります。
- DMR 機能使用時に使用できるデジタル信号は、以下の信号です。
  ・量子化ビット数 : 16 bit
  ・サンプリングレート : 44.1 kHz, 48 kHz

■ 再生出来るファイル形式

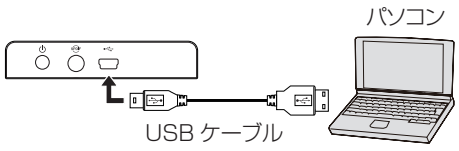
本機では次のような音声ファイルが再生できます。ただし、下記のファイル形式でも再生できないものもあります。

ファイルの種類	拡張子	ストリーム
MP3	.mp3	MPEG−1/2 Audio Layer 3
WMA	.wma	WMA2/7/8/9
WAV	.wav	LPCM
AAC	.m4a .aac .3gp .3g2	MPEG-4 AAC LC MPEG-4 HE AAC (AAC Plus v1/2)
FLAC	.flac	FLAC

有線接続で音楽を聴く

USB 接続でパソコンのハイレゾ音源を聴く

- 本機とパソコンを USB ケーブル (付属) で接続することで、CD 音質 (16bit/44.1kHz) を超えるハイレゾ音源も楽しむことができます。
- Windows パソコンを接続して音楽を聴く場合、専用のドライバーソフトウェアをパソコンにインストールする必要があります。当社のホームページからドライバーソフトウェアをパソコンにダウンロードし、その手順に従ってインストールを行ってください。
  http://www.egretta.jp/
- Mac OS X のパソコンを接続して音楽を聴く場合、OS 標準ドライバーで動作するため、専用のドライバーソフトウェアをインストールする必要はありません。



1) リモコンの [USB] ボタン、または本体天面の [INPUT] ボタンを押して入力を切り換える
   - [USB] インジケーターが橙色に点灯します。
2) パソコンで音楽を再生する
3) リモコンまたは本体天面の [VOL−/+] ボタンを押して音量を調節する

重要

- 本機の USB 端子はパソコンとの接続のみに対応しています。iPod などを接続して使用することはできませんので、他の機器は接続しないでください。

メモ

- USB 接続でパソコンの音楽を聴くためには、ご使用のパソコンに USB 2.0 HS 対応の USB ポートが搭載されている必要があります。また、下記の OS に対応しています。
  - Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8
  - Mac OS X 10.6.4 以降、10.7、10.8
- 本機に入力できるデジタル信号は、以下のリニア PCM 信号です。
  - 量子化ビット数：16 bit、24 bit
  - サンプリングレート：44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz、176.4 kHz、192 kHz

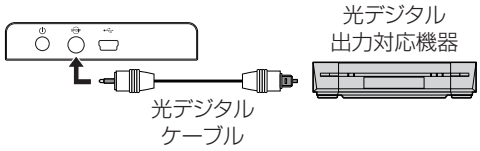
有線接続で音楽を聴く（つづき）

デジタル出力対応機器の音楽を聴く

- 本端子は、光デジタルケーブル、同軸デジタルケーブルの両方の信号に対応しています。

光デジタルケーブル（付属）使用時の接続例

- 光デジタルケーブルの 3.5 mm ミニ端子側を本機に接続してください。

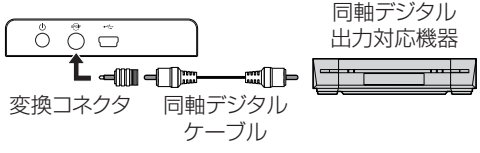


メモ

- 光デジタルケーブルは曲げ過ぎると破損しますので、取り扱いに十分ご注意ください。

同軸デジタルケーブル（市販品）使用時の接続例

- 同軸デジタルケーブルの端子を 3.5 mm ミニ端子へ変換する変換コネクタ（市販品）を取り付けてから本機に接続してください。



聴く

1）リモコンの [DIGITAL] ボタン、または本体天面の [INPUT] ボタンを押して入力を切り換える
- [DIGITAL] インジケーターが橙色に点灯します。

2）音源機器の音声出力を本機に設定する

3）音源機器で音楽を再生する

4）リモコンまたは本体天面の [VOL–/+] ボタンを押して音量を調節する

重要

- 本端子はデジタル信号の入力のみに対応しています。アナログ信号の入力は、本機のアンプやスピーカーユニットの故障の原因となりますので絶対にしないでください。

メモ

- 本機に入力できるデジタル信号は、以下のリニア PCM 信号です。(接続機器や環境によっては動作しないことがあります。)
  - チャンネル数 : 2ch
  - 量子化ビット数 : 16 bit、24 bit
  - サンプリングレート : 44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz
- 本機はリニア PCM ステレオ信号のみに対応しています。出力機器の設定を2チャンネル PCM に変更して接続してください。

本機のその他の設定について

ネットワークスタンバイに設定する

ネットワークスタンバイに設定していると、電源を切っていても、AirPlay/DMR の再生により本機を起動することができます。

1）電源コードを本機に接続し、本体背面の [POWER] ボタンを押す
- [POWER] インジケーターが橙色に点滅します。(約 10 秒)
- 起動が完了し、ネットワーク接続が完了すると、[POWER] インジケーターが緑色に点灯します。

2）[INPUT] ボタンを 3 秒間長押しする
- 設定時 : [USB]、[NETWORK] インジケーターがそれぞれ 3 回点滅します。
- 解除時 : [DIGITAL]、[NETWORK] インジケーターがそれぞれ 3 回点滅します。

メモ

- ネットワークスタンバイに設定すると、待機消費電力が増えます。

全ての設定を初期化する

本機の設定を工場出荷状態に戻すことができます。

重要

- 初期化を実行する前に、本機に接続している機器をすべて取り外してください。
- 廃棄や譲渡などで本機を手放す場合は、お客様の情報を必ず消去してください。

1) **電源コードを本機に接続して、リモコンの [ON] ボタンまたは本体背面の [POWER] ボタンを押す**
   - 本機の電源が入ります。

2) **本体天面の [VOL–] ボタンを押しながら、リモコンの [VOL–] ボタンを押す**
   - [USB]、[DIGITAL]、[NETWORK] インジケーターがすべて点灯し、本機はスタンバイ状態になります。
   - 次に本機の電源を入れたときには、すべての設定が初期化されています。

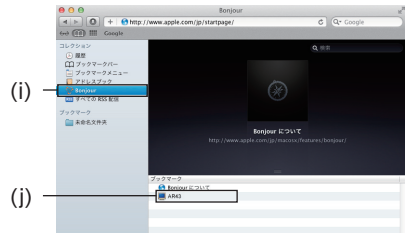
「Web Setting」へのその他の接続方法

前述の接続方法の代わりに、下記の方法でも本機の「Web Setting」にアクセスすることができます。

1) **本機とお手持ちのパソコンを同じネットワークに接続する**
   - 詳しくは「ネットワークに接続する」（➔34 ページ）をご覧ください。

■ Safari ブラウザーを使用する場合

2) **パソコンで Safari を起動する**
3) **左上のブックマークアイコン🕮をクリックする**
4) **Bonjour リスト (i) をクリックして、ブックマークで本機 (j) を選択する**



メモ

- Bonjour リストが表示されない場合、Safari の

環境設定の「Bonjour を表示」の設定を確認してください。

■ UPnP 機能を使用する場合

- 本機は、**UPnP**（Universal Plug and Play）**機能**に対応しています。本機と同じネットワークに接続された UPnP 機能対応機器から、Web Setting 画面にアクセスできます。

● Windows Vista/Windows 7/Windows 8 をお使いの場合

53 ページの **手順 1)** に続いて、

2)「スタート」→「ドキュメント」をクリックする

3) 左側のエクスプローラー画面から「ネットワーク」を選択する

- 同じネットワークに接続された本機がアイコンで表示されます。

4) 本機のアイコンを右クリックして「デバイスの Web ページの表示」を選択する

- Web Setting 画面にアクセスできます。

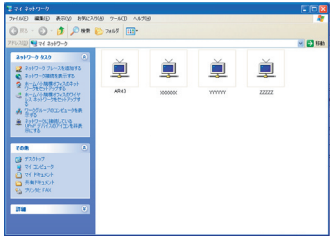
● Windows XP をお使いの場合

53 ページの **手順 1)** に続いて、

2)「スタート」→「マイネットワーク」をクリックする

3)「ネットワークに接続している UPnP デバイスのアイコンを表示する」をクリックする

- 同じネットワークに接続された本機がアイコンで表示されます。



4) 本機のアイコンをダブルクリックする

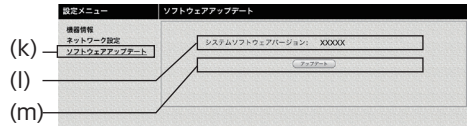
- Web Setting 画面にアクセスできます。

ソフトウェアをアップデートする

パソコンを使用して本機に接続する事で、本機のソフトウェアをアップデートすることができます。
(本機への接続について、詳しくは 53 ページの『「Web Setting」へのその他の接続方法』をご覧ください。)
当社のホームページから更新用のファイルをパソコンにダウンロードし、その手順に従ってアップデートを行ってください。

1) **当社ホームページから更新用のファイルをパソコンにダウンロードする**
   http://www.egretta.jp

2) **パソコンを使用して、『「Web Setting」へのその他の接続方法』(➔53 ページ) に記載されている方法で本機と接続し「Web Setting」画面を開く**
   - 以下のブラウザー画面が表示されます。



3) **左のメニューから [ソフトウェアアップデート] (k) を選択する**
   - 現在のソフトウェアバージョンが図の (l) 欄に表示されます。
   - ネットワークの初期設定時の Web Setting 画面では、ソフトウェアアップデートは表示されません。かならずパソコンを使用して上記の接続方法で本機と接続してください。

4) **[アップデート](m) を押し、1) でダウンロードしたファイルを選択する**
   - 約 5 分程度で更新が終了し、本機が再起動すればアップデートは完了です。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらチェックしてみてください。
ちょっとした操作ミスが故障と思われがちです。また、本機以外の原因も考えられます。接続している他の機器も合わせてお調べください。
以下の項目に従って再点検されても直らないときは、お買い上げの販売店、または当社までお問い合わせください。

- 静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このようなときは、一度電源コードを抜き差しすることで、正常動作になる場合があります。それでも問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店、または当社までお問い合わせください。

症状 / 原因・対策	ページ
電源が入らない	
● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。電源プラグを正しく差し込んでください。	31
● 電源コネクターが本機背面の AC インレットから抜けていませんか。電源コネクターを正しく差し込んでください。	31
リモコンで操作できない	
● リモコンの電池がなくなっていませんか。新しい電池に交換してください。	28
● 本機から離れた場所で操作していませんか。リモコン受信部との距離が 6 m 以内の距離で操作してください。	23

症状 / 原因・対策	ページ
● リモコン受信部に蛍光灯などの強い光が当たると、操作できなくなる場合があります。できるだけ光源から離して設置してください。	23
音が出ない／雑音が出る	
● 接続ケーブルが端子から外れていませんか。	47 49
● 本機の入力は再生している機器と合っていますか。音源を正しく切り換えてください。	
● 音量が最小ではありませんか。リモコンまたは本体天面の [VOL+] を押してください。	22 26
無線LAN経由でネットワークに接続できない	
● ルーターの電源がオフになっていませんか。ルーターの電源を入れてください。	
● 本機とルーターの間に距離があったり、障害物がありませんか。本機とルーターとの距離を近づけるなど無線 LAN 環境を改善してください。	
● 電子レンジなど電磁波が発生する近くに無線 LAN 環境がある場合は、その場所から本機を離して使用してください。	
● ルーターや接続する機器の設定で、接続が制限されている場合があります。ご使用の機器の接続や、セキュリティー設定、UPnP 設定などを確認してみてください。	

その他

症状 / 原因・対策	ページ
● アクセスポイントの検索で SSID が見つからない場合、アクセスポイントが SSID を隠す設定になっていませんか。その場合、アクセスポイント名に SSID を直接入力してください。	
● SSID は、半角英数字とアンダーバーなど一部の記号のみに対応しています。それ以外の文字を使用している場合は、あらかじめ SSID を変更してからネットワークの設定を行ってください。	
AirPlay/DMR機能で本機に接続できない	
● 本機と iOS 機器やコンピューターの接続先が同じネットワークに入っていますか。	
● iOS 機器やコンピューターのネットワーク接続を切 / 入してから、本機に接続し直してください。	
● AirPlay 再生中に本機の電源を切ると、次回に AirPlay の再生ができないことがあります。いったん iOS 機器で別のスピーカーを選択してから、本機を選択し直してみてください。	
ネットワーク接続で再生が始まらない	
● 接続している機器の電源や接続が切れていませんか。接続している機器の電源や接続を確認してください。	

症状 / 原因・対策	ページ
音声が自動で停止したり乱れたりする	
● 2.4 GHz 帯の電磁波を発する機器（電子レンジ、ゲーム機など）を離して設置してください。それでも改善されないときは電磁波を発する他の機器の使用を控えてください。	
● 複数の無線機器がルーターに接続されている場合、無線 LAN で使用する 2.4GHz 帯の帯域が不足している場合があります。使用していない機器の電源を切るか、機器の使用を控えてみてください。	
● 本機で再生できるファイルフォーマットか確認してください。本機で再生できる拡張子がついたファイルでも再生できないことがあります。	45 46 48 50
● ファイルや、フォルダーが壊れていないか確認してください。	

また、長年ご使用に際し、下記のような症状が見られましたら、故障や事故防止のためすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、当社に点検をご依頼ください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに裂け目やひび割れがある。
- 電気が入ったり切れたりする。
- 本体から異常な音、熱、臭いがする。

お手入れ

本機のお手入れを行う際は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 汚れやほこりは、やわらかい乾いた布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール等の溶剤、または台所用洗剤は使用しないでください。これらの溶液を使用すると、外装ケースが変質するおそれがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

著作権などについて

■ 著作権について

- Microsoft とそのロゴ、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Internet Exproler は、米国Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、AirPlay、Bonjour、iPad、iPhone、iPod touch、iTunes、AirMac Extreme、Airmac Express、Mac および Safari は米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- AirPlay ロゴは Apple Inc. の商標です。

■ iPod/iPhone/iPad について

- 「Made for iPod ／ iPhone ／ iPad」とは、iPhone、iPad、および iPod モデル専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示しています。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリーを iPod、iPhone、iPad で使用すると、無線性能に影響することがありますので、ご注意ください。

■ Wi-Fi について

Wi-Fi CERTIFIED ロゴは Wi-Fi Alliance の認証マークです。

■ FLAC ライセンスについて

Copyright (C) 2000,2001,2002,2003,2004,2005,2006,2007 ,2008,2009 Josh Coalson

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

仕様

品番	AR43
スピーカー部	
形式	バスレフ式
システム	1 ウエイ 2 スピーカーシステム
スピーカー	7 cm コーン型 x 2、 インピーダンス 8 Ω
音声実用最大出力	10 W+10 W (8 Ω)
無線	
無線 LAN 規格	IEEE802.11b/g
周波数帯域	2.4GHz 帯
セキュリティー	WEP、WPA、WPA2
電源	
使用電源	AC100 V　50 Hz/60 Hz
消費電力	約 20 W
	スタンバイ時消費電力：約 1.4 W ネットワークスタンバイ時消費電力： 約 4.0 W
端子	
デジタル音声 入力端子	オーディオライン入力ミニジャック (光 / 同軸デジタル兼用) x 1 *同軸デジタル入力時は変換コネクタ (市販品) 使用
USB 端子	ミニ USB 2.0（USB Audio 2.0）x 1

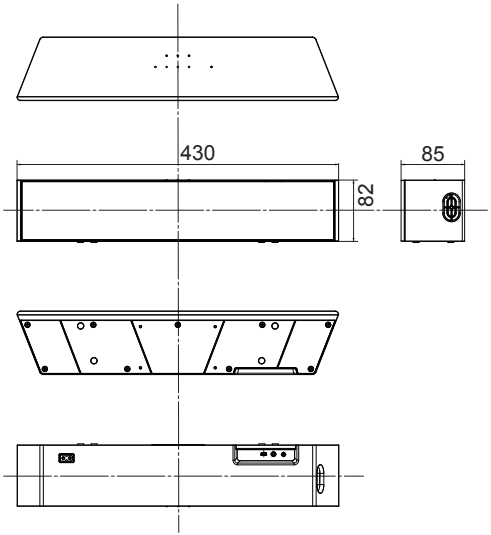
機構	
外形寸法	横幅：430 mm, 高さ：82 mm, 奥行：85 mm
質量	約 1.7 kg
リモコン	
電源	DC 3 V （リチウムコイン電池 CR2025 1 個）
動作距離	約 6 m（受信部正面）
質量	16 g（電池含む）
外形寸法	横幅：33 mm 高さ：6.7 mm, 奥行：86 mm

- 仕様は予告なく変更することがあります。
- 本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

その他

外形寸法図

（単位：mm）



メモ

その他

保証とアフターサービス

保証・修理について

- 保証書は取扱説明書と併載しています。内容をよくお読みの上大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げいただいた日より1年間です。
- 保証期間中に正常な使用状態において、万一故障した場合無料で修理致します。
- 保証期間中の修理など不明な店がありましたら、窓口までお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理については窓口へご相談ください。修理すれば機能が維持できる場合にはお客様のご要望により有償修理いたします。

お客様窓口

オオアサ電子株式会社
〒731-2104
広島県山県郡北広島町大朝 3817-10

Egretta サイトお問い合わせフォーム
http://www.egretta.jp/inquiry

Egretta サポートセンター
■ TEL：0826-82-7066
■ FAX：0826-82-7066
■ 受付時間：10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00
（土、日、祝日及び弊社指定の休業日は除く）
■ e-mail：info@egretta.jp

■ 保証書	
■品名	AR43
■お買い上げ日	年　月　日
■保証期間	お買い上げ日から1年間
■お客様	ご住所：〒　－
	お名前：
	TEL：
■販売店	

※ 個人情報の取り扱いについて

保証書にご記入いただきました個人情報（住所・氏名・電話番号）につきましては、以下の通りに取り扱いいたします。
利用目的：記載された個人情報は本製品にかかわる業務においてのみ利用します。

その他

Oasa Electronics Co.,Ltd

20130401

1AA6P1P6126--